

子育て通信

おひさま広場

2025年 2月号(月1回発行)

真月晩の冷え込みは、厳しいですが、風がない昼間は、青空と日差しは～と思える日もちらほら。かと思えばものすごい風が広場に3君羊馬に引き寄せたお母さんから「これがからっ風ですね」なんていわれたり…。でも風に負けず、元気に過ごしましょう!!

曆上では、2/3(金)は、立春。その前日が食分となり、一年間健康に過ごせるように」という原意を込めて“悪いもの”を追い出す行事。子どもも大人も健康が1番!! 元気に体を動かしてあげて、笑って、しゃべって楽しんで日々過ごしていきたいですね!

2/1(土) 13(木)
3/21(金) 22(土)

広場・園庭開放日
お休みです

2025年 2月の予定

日	月	火	水 0歳	木 1・2・3歳	金 1・2・3歳	土
						1 園庭開放 お休み
2	3 園庭開放	4 たんぽぽ⑤	5 am室内あそび pmふれあい遊び	6 庭あそび	7 庭あそび	8 園庭開放
9	10 園庭開放	11 建国記念日	12 amリズム・誕生会 pm計測・ティータイム	13 園行事の為 お休み	14 リズム 誕生会	15 園庭開放
16	17 園庭開放	18 たんぽぽ⑥	19 am・pmともに おひなさま作り	20 おひなさま 作り	21 おひなさま 作り	22 園庭開放
23	24 天皇誕生日	25 園庭開放	26 am室内あそび pm「母乳の話」	27 庭あそび	28 さんぽ	

水曜日は這える子はamへ、まだ這わない子はpmへ遊びに来てね!

※広場の活動については、予定が急遽変更になる場合があります。HPも見てね。

高崎市倉賀野町194

おひさま倉賀野保育園

HP QRコード

TEL(027)347-0441

(子育て支援センター)

(027)346-3899 (保育園)

http://ohisamakuragano@gmail.com

おひなさま作り

2/19(土) 20(日)

女の子も男の子もみんなおひなさまづくりをしませんか? 自分だけのおひなさまをつくってぜひお家へ飾ってね!!
材料費 50円
2/19(月)までに申し込んでね

学ぶつどい「母乳の話」

2/26(水) 14:00~

本季は新学期の遠い? せめては、どうやって終わりにする? ちゃんと母乳がでているか心配... 色々悩みや疑問を助産師さんにお聞きしよう! 妊婦さんにも母乳を考えている人も、母乳を授乳中という方も参加お待ちしています。普段本館に参拝の人も聞けるよ!
講師 佐藤助産院 佐藤孝子氏(助産師)

◆年齢ごとの広場

午前の活動(水~金)

9:30~11:30

午後の活動(水)

13:30~15:30

◆ランチタイム

(水~金)広場終了後

11:15~12:15

おにぎりやお弁当を作って持ってきてね。

(車は奥の駐車場へ。食べない人が手前の駐車場に停めてくださいね。)

◆園庭開放(月~土) 9:30~11:30

※利用者名簿等記入(センターの掲示板へ)

◆オープンフロア(活動のない月火木金)

9:30~11:30

14:00~15:30

◆電話相談(月~金)

13:00~16:00

◎持ち物◎

帽子、着替え、タオル(水曜PMはバスタオル)

名札(初回配布)、おむつ替えシート、

お茶(ジュースは持ってこないでね)等

現在、基本的には予約制ではありません。(場合により予約が必要な場合があります。)

利用する方は、問い合わせ下さい。

学ぶつどい「離乳食について」

3/4(火)

10:00~

(保育園の調理師に来てもらう) 初期~完了期までの形状や味の濃さ等々を実際に言試食してもらいながら、言話をします。始め方、お母さん、食材、食器や食具について等の質問や疑問があればぜひ、この機会に!!
対象: 妊婦さん ~ 6か月の親子
参加費: 300円 ※言試食は、大人のみです。
定員: 10組程度
予約スタート 2/10(月)~

園庭開放

9:30~11:30の好きな時間に園庭で自由に遊ばせます。ひろばのベンチにある受付簿に記入して下さいね。広場の人もですが、園庭開放の人も1月の前にお知らせの駐車場に停められます。園庭には、昔ながらの遊具と重なりつつも新しいものもあり、安全に気をつけて利用して下さい!

妊婦さんの広場

3/3(月)

14:00~15:30

今年度最後の回です!! 園のおやつを言試食しながらおしゃべりしませんか?
2/27(木)までに申し込んでね

誕生会

毎月行っていますが、タイミングを逃してしまったりという人も声をかけて下さい。3月には来れないので!!という人も声をかけてね! みんなでお祝いしよう。誕生を見届けない人も参加お待ちしています。

今年度で広場卒業です!
という方は、2月中に声をかけて下さいね!

2025年度 たいまつ 4・5月コース
募集スタートします。4・5月に7・8か月に妊婦さん対象です!!

2025年 3月の予定

日	月	火	水 0歳	木 1・2・3歳	金 1・2・3歳	土
						1 園庭開放
2	3 pm 妊婦さんの広場	4 学ぶつどい 離乳食について	5 am 誕生会 pm 体操・計測	6 誕生会	7 庭あそび	8 園庭開放
9	10 園庭開放	11 園庭開放	12 amみんなで遊ぼう pmみんなでしゃべろう	13 みんなで あそぼう	14 みんなで あそぼう	15 園庭開放
16	17 園庭開放	18 園庭開放	19 園庭開放	20 春分の日	21 園行事の為	22 園庭開放お休み
23	24 園庭開放	25 園庭開放	26 園庭開放	27 園庭開放	28 新年度準備の為	29 お休み
30	31					

全年齢対象 園庭開放(月~土) 9:30~11:30

土曜日はお庭にいる職員に声をかけてね。

子どもを信じて見守るだけがいい

あなたの深い愛情が、人も自分も愛せる子に育ちます

石川 洋子氏 (文芸大学 教授)

どうして子どもはこんなにもわがままなのか

「わがまま」で、一度言い出したら、絶対ひかない。ひっくり返って我を通そうとする」

「思い通りにならないと、相手にすぐ手を出してしまう」

「友だちの中で、自分の主張ばかり通そうとする」

私たちは、わが子のわがままを目の当たりにすると、「いったい、どうして……」と思ってしまう。

「ダメー」とか、「我慢しなさい」と叱っても、効果はありません。人目を気にして、結局は子どものいいなりになってしまつて情けなくなることもあります。「いい子」を育てるのは、もっと簡単だと思つていたという嘆きも聞かれます。どうしてこ

んなふうに、子どもはわがままになるのでしょうか。

人は、感情の生き物です。心の奥深い感情の部分で、「いや」とか「ほしい」と感じたり、怒ったり、泣いたり、こわがったり。時には、嫉妬もします。

私たちはさまざまな感情を抱くようにできているし、それを表に出すようにもできているのです。これは、自分を守るために、あるいは自分より優位にするために、大事なことなのでしょう。

でも一方で、人はひとりでは生きていけません。この社会の中で、ほかの人々とうまくやつていかなければなりません。そのためには、社会性を身につけなければならぬのです。

社会性とは、円滑な人間関係を築き、所属する社会の中で、望ましい

と思われる言動をとれる特質のこと

で、これを獲得していくことが、生きる上で大きな課題となつていきます。ルールを守ったり、人の言い分を聞いたり、あるいは折り合いをつけたりすることのできる力が求められるのです。

「我慢」よりも、自分の感情を出すことが先

自分の欲求や感情を大事にするのと、人のことを考えるという、いわば正反対のことを時に応じてできるようにならなければいけないのです。では、どうすればいいのでしょうか。

私たちは子どものわがままを直すうと、「我慢しなさい」「相手の気持ちを考えなさい」と叱ります。でも順番としてはまず、自分の欲求

や感情を出すこと、自分はどう思うか。

感情を表に出すと、相手に自分の状態を知らせることが出来ます。心の中も、スッキリします。ひと泣きすれば、案外気持ちも変わったります。感情は抑えてばかりではいけないのです。

そして人は、自分を振り返ることが出来ます。感情を出すだけでなく、ちよつと振り返つて、自分は「ほしかったんだ」「悔しかったんだ」と、自分を見つめ直すことが出来るのです。

見つめ直せば、心は落ち着き、先も見えるようになるでしょう。そうすれば、次の段階である「我慢」をしたり、「相手の気持ち」を考えたりすることも出来るようになるのです。

譲り合う体験が、社会性を育てていく

自分を振り返るためには、親のお手伝いも少し必要です。気持ちがおさまつたら、「うだから悔しかったんだね」と言葉をかけてみましょう。自分の感情の原因もわかってきます。

そして、ただ「ダメ」「我慢しなさい」ではなく、「ごはんの前にお菓子を食べると、ごはんが食べられなくなるから」というように、理由を説明しましょう。すると子どもは、

「お母さん(お父さん)は自分のために言ってくれているのだ」と納得もできます。

自分がほしいものを友だちからすぐ取り上げてしまうのではなく、「貸してって言ってみよう」といった、交渉の方法もくり返し教えましょう。

う。「貸して」と頼めば、貸してくれるんだという体験を積み重ね、そのうち我慢も出来るようになります。

「相手はうだったんだよ」と相手の気持ちや状況を説明したり、トラブルの解決法や折衷案を具体的に教えることも大切です。お互いに少し譲り合つて一緒に遊べば、けんか

が増えること、ただ我を通そうとすることは減っていくはず。これらを一つひとつ積み重ねる中で、社会性は育つていくのです。

子どもを信じて見守るのも愛情です

でも実は、自分を見つめ直したり、わがままな自分を自分で作り変えるには、時間がかかるのです。すぐに結果を求めず、くり返し対応しながら

ら「待つ」とか、「見守る」といった姿勢も必要となります。どうも私たちは、待ったり、しばらく見守つたりといった愛情の表わし方を忘れていってしまう。ひよつとしたら毎日が忙しく、私たち自身「わがままを直す」といった結果を出すことに

せかされているのかもしれない。私たちは、触れたり抱きしめたりするストレートな愛情と、ゆつくり見守る、将来を見通した深い愛情の両方を持ち合わせていなければなら

ないでしょう。わがままは、そこから、少しずつ軌道修正していけばいいのです。親自身がいろいろ考え、あれこれと対応していくことと自分が大切なのであつて、その真剣な姿を子どもはしっかりと見ています。そしてその姿勢自体から、子どもは人や社会を知っていくのだと思えます。

子どもの「わがまま」で困ったときの言葉かけ

PHPのわがまま子育て編集部



親があれこれと考え、対応していくこと自体が大切なのです。その姿を子どもはしっかりと見ています。

なんでも「ヤダ」「せらない!!」が当たり前に戻って
時期が来るとありますね。そして言ってることは、日常会話
が下いびりやとりで起きているという時期まで起きている頃ですね。
(言葉にならずとも理解しているなと感心する!というも含め)
どうにもならない時までもまだいいなを押し見守る。泣きもプラス
して言っているかわからない!!となつてしまつた時は、わがままもわからなく
「わがまま!!」とキッと抱きしめて下さすね。内容はなく
「わがまま!!」という気持ちはしっかり受けとめてあげたいですね。